

暦の上では今日が立春です。

2月3日（月）

感染症等も少しおさまり生徒たちは毎日元気に登校してきてくれています。立春を過ぎて、暦の上では本日より「春」ということになります。何度も言ってますが丹波では昔から「厄神祭までは雪が降る」と言われています。もうしばらくは寒い日が続きそうですが、日差しは確実に春に近づいています。登校道路の桜も着実に新入生を迎える準備をしています。さて、私立高校の入試1週間となりました。例年多くの生徒が受験する福知山の3高校も、感染症等防止のため、数年前から一般受験の面接はなくなりました。無事に終わることを願っています。今週からまた寒気が居座り普段はあまり雪の降らない所で雪が降り、雪の積もる可能性があります。大雪の場合は、不要不急の外出は控えるのが望ましいですが、どうしても外出が必要な場合は次の点に注意して下さい。

(1)時間に余裕をもって行動しましょう。歩きなれた道でも、目的地に着くまでは、普段より時間がかかることが予想されます。焦って、急ぎ足になると、転倒する危険性もあります。

(2)滑りにくい靴を用意しましょう。靴底がツルツルしたものや、ヒールの高い靴は、危険です。靴底に溝がついている運動靴や、登山用の靴などがオススメです。

(3)歩き方のポイントを覚えておきましょう。歩幅を小さくして、地面に垂直に足を踏み出し、重心はやや前において、足の裏全体を路面につけて歩きましょう。ゆっくりとペンギンのような歩き方をするのが、オススメです。万が一、滑ってしまったら、尻餅をつくように転ぶと、頭を打ちにくくなります。

(4)両手をあけておきましょう。リュックや肩掛けカバンなどを選び、可能なら、傘を持つのも避けましょう。両手を出していれば、転んだ時でも、顔や頭を守ることができます。

2年前の大雪景色

